

PAUL MASON

▪ Award Winning British Journalist, Broadcaster and Author

LONDON
SPEAKER
BUREAU



Topics

- Economics
- Finance
- Government
- Politics

ポールメイソンは、経済学、グローバリゼーション、そして資本主義の未来について語る作家、放送局、そして映画製作者です。2013年から2015年までのチャンネル4ニュースのエコノミクス編集者として、彼は英国と世界経済、市場、労働と商業のあらゆる面をカバーしました。

エコノミクス編集者としての役割を担う前は、Channel 4のCulture and Digital Editorとして、デジタルとオンラインの新しい時代の社会的、文化的、およびビジネスへの影響を調べていました。

2001年から2013年の間に、Paulは最初にBusiness & Industry Correspondentとして、そして次にEconomics EditorとしてBBC2のNewsnightプログラムに取り組みました。ポールがニュースナイトで最初にライブ出演したのは2001年の9月11日の攻撃の日であり、プログラムに取り組んでいる間、彼はエンブロンとワールドコム企業のスキャンダル、ハリケーンカトリーナ、リバプールでの集団暴力、アフリカの携帯電話の影響、そしてボリビアのアイマラナショナリズムの台頭。2008年にメイソンは新しい15部構成のBBCシリーズCredit Crash Britainの重要な才能として現れました。

パウロは「ポスト資本主義：私たちの未来へのガイド」（2015年）を含む現代の経済学と政治をカバーする一連の本を書きました。そこでは彼はデジタル革命によって資本主義にもたらされた脅威について議論します。生産と価値そして、市場と私有に基づいて経済を破壊することです。「なぜそれが至るところで始まっているのか」で、彼はアラブの春のサイバー抗議から占領運動まで、新しい活動に光を当てた。「実労働または死闘：労働者階級がグローバルになった方法」で、彼は労働運動の壮大な歴史を調べました。そしてメルトダウンで彼は「欲の時代」を探った。